

みなさん、こんにちは。いつも白衣の恵子先生です。

いいところですが、今日は恵子先生お休みなので、ピンチヒッターの〇〇先生です。

今週は2年生が那須どうぶつ王国へ校外学習に行ってきましたね。いろいろな動物がいて、楽しかったことを伝えたい気持ちがあふれていました。きっとお家の人にもた〜くさんお話できたことでしょう。次の日、ポケットさんの読み聞かせて、「フレデリック」というお話を読んでいただきました。フレデリックは太陽の光や草花の色など自分が感じてきたものを大切に作るネズミです。冬の寒い季節に穴の中で、凍えて退屈している仲間たちに『目をつぶってごらん。』と言って話し出します。『春の太陽の暖かい日差し…夏の青いあさがおや黄色の麦…』と話し始めると、仲間のネズミたちはその景色を思い出して幸せな空気に包まれます。お話の後、2年生に『目をつぶってごらん。昨日のどうぶつ王国どうでしたか?』と聞いてみると、『た〜くさんの色が出てきました。』と嬉しそうに答えてくれました。見えないけれど大切なもの、みなさんの『心』に「色」というたくさんの思い出が増えて、みなさんの心が温かく包まれていくことを願っていますよ。

温かい心といえば、5年生がボランティアの方をお招きして、福祉について学びました。生まれたときから目が見えず、耳も聞こえない方は、相手の指文字を触って言葉を読み取りながら、様々なコミュニケーション方法について説明していただきました。2時間の学びを終えての振り返りを紹介しますね。

・福祉とは、しあわせ、幸福、特に生活の充足また人々の幸福で安定した生活を公的に達成しようとするものであり、あらゆる人の社会参加を困難にしているすべての分野で障壁の除去であると学びました。

・福祉とは、障害者だけでなく皆が幸せになる為にある事だとわかりました。そして、障害者の人でも楽しめるスポーツなどがあって工夫されているなど思いました。赤と白のマークが付いているものを持っている人が障害者で赤と白のマークはヘルプマークと言うのだとわかりました。

・福祉体験教室をやって壬生町社会福祉協議会の方は、障害がある人でも快適に生活できるようにしていて、障害がある人でも働いてみたり、運動したりできて、設備がすごいと思いました。

・点字や、指文字などを使えば盲ろう者や、障害のあるひとコミュニケーションを取れることなどがすごいと思った。

・義足は、簡単だと思ってしまっていたけど、動画を見て、その難しさや辛さが改めて分かった。バリアフリーを増やして障害者の人でも、少しでも楽に過ごしてほしい。

・私は最初、福祉とは幸福と書いていたけど皆が幸せのためにあることだと分かったしコミュニケーションがとれることを初めて知りました。バリアフリーを知り、障害のことをもっと知りたくなりましたそして、学校にある障害がどこにあるのか考えられました。

たくさんのことを学んだ2時間でしたね。しっかりと振り返りができていて素敵ですよ。多様性の世の中、互いの個性を理解し合いながら、『幸せ』を創造できる関係でありたいと思いますね。

見えないけれど大切なもの、みなさんの『心』が強く・温かく育ってほしいと思います。

それではまた来週。See you next week! Have a nice weekend!